

令和7年度長久手市行政評価票（A票：事業評価票）					対象年度		令和6年度		
事業番号	127	事業名	橋梁長寿命化事業		担当課		土木課		
					予算区分（款-項-目-中事業）		7-2-1-6	橋梁長寿命化事業	
			(中事業名) 橋梁長寿命化事業		決算書ページ		177	～	一般
I 基本情報	総合計画	基本目標	6	あえて歩いてみたくなるまち					
		政策	2	暮らして心地よい生活環境の形成					
		施策	(2)	都市基盤施設の充実					
	その他	開始年度	平成23年度						
		終了予定年度	年度	☒ 未定	市民・民間事業者との連携協働の可能性		両者と協働不可		
		根拠法令等	道路法						
		関連計画	橋梁長寿命化修繕計画						
	事業の概要・目的	①事業概要 (どんな取組を行うのか)		アウトプット（詳細はⅡへ）		アウトカム（詳細はⅢへ）			
				②活動指標 (取組の進捗をはかるもの。 また、それがどうなるのか)		③中間成果 (①【対象】がどのような 状態に変わるのか)		④最終成果 (大事業の将来像)	
		【対象】 ☐ 市民 ☐ 事業者 ☐ 職員 ☒ その他 対象の数： 24橋		【アクションプラン指標】 修繕橋梁数【2024年度～2028年 度累計】 【その他の指標】		— (成果指標名) —		大事業共通 計画的な修繕を行うことにより、維持管理費が削減され、市の財政の健全化につながる。	
橋梁長寿命化計画に基づき、高根橋外23橋梁の長寿命化工事及び耐震化工事を行う。									

Ⅱ 活動状況（アウトプットの詳細）	活動指標	活動指標名		単位	基準値（2023年） 目標値（2028年） ※AP指標のみ		区分	R6(2024) 年度	R7(2025) 年度	R8(2026) 年度	R9(2027) 年度	R10(2028) 年度	
		1	【アクションプラン指標】 修繕橋梁数【2024年度～2028年度累計】	橋	基準値	－	目標値	4	9	14	19	24	
					目標値	24	実績	4					
		2			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		3			基準値		目標値						
					目標値		実績						
		4			基準値		目標値						
					目標値		実績						
	エピソード	事業開始の背景	急激に老朽化する道路インフラについて、計画的かつ予防的な対応を図るため、修繕計画に基づき修繕を行うこととした。また、日常においては、安全で快適に道路を利用できるよう、適切な維持管理が求められている。										
		各年度の実績、改善したこと。目標が達成できなかった場合はその理由											
		R 6	橋梁長寿命化修繕計画に基づき、4 橋の工事を行った。				R 7						
		R 8					R 9						

Ⅲ 事業の成果・課題分析（アウトカムの詳細）	成果指標（CHECK）	成果指標名（中間成果をはかるもの）		単位	成果指標の推移と目標											
		—			年度	▶	年度	▶	【現状】	年度	▶	年度	▶	年度		
		成果達成状況							指標目標値の根拠							
		—	A. 想定より良い B. 想定どおり C. どちらともいえない D. 想定を下回っている													
	評価の理由、分析															
	加える変化（ACTION）	今後の方向性			今後の方向性の理由											
		B	A. 拡充 B. 現状維持 C. 縮小 D. 廃止			今後も橋梁長寿命化計画に基づき、計画的に修繕を行う。										
		改善ポイント														
（成果指標を踏まえ、総合計画基本目標達成のため、必要性、有効性、効率性、公平性、歳入確保の観点等から見直しの余地のある取組を記入）																
見直しの余地のある取組名		見直しの方向性	理由及び具体的な見直しの内容									見直し可能年度				
1		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止														
2		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止														
3		☐ 拡充 ☐ 改善 ☐ 縮小 ☐ 廃止														

IV 費用	令和8年度予算の方向性（PLAN）	R8年度の費用（R7年度比）		3年間の推移	(単位：千円)		R5(2023)年度		R6(2024)年度		R7(2025)年度
		B	A. 拡充 B. 現状維持		事業費	予算	決算	予算	決算	予算	
			C. 縮小 D. 廃止			10,000	9,824	68,000	51,218	50,700	
		理由			特定財源	合計額	0	0	20,790	4,949	13,860
		老朽化する橋梁について、計画的かつ予防的に修繕を行い、安全で快適な通行を維持していく必要があるため。	(内 国費)			0	0	20,790	4,949	13,860	
			(内 県費)			0	0	0	0	0	
			(内 諸収入)			0	0	0	0	0	
			(内 その他)			0	0	0	0	0	
		積算額			一般財源		10,000	9,824	47,210	46,269	36,840
		未定	R7年度予算の内訳 ＜細々節名、 予算額、（R6年度予算額）＞								
橋梁補修等設計業務委託 14,700千円（14,000千円） 橋梁長寿命化等修繕工事 36,000千円（54,000千円）											